

3 火災事例

事例1 「運行中の電車内でモバイルバッテリーから出火した火災」

乗客の鞆の中に入っていたモバイルバッテリーが何らかの要因により短絡し出火したものです。

運行中の電車内で乗客が所持していた鞆の中から勢いよく煙が出ているのを発見しています。火災に気が付いた他の乗客が初期消火と110番通報を実施しています。

駅員が駅に停車した電車内の乗客と駅構内にいた利用客を避難誘導しています。



写真1 電車内の焼損状況（復元）



写真2 モバイルバッテリーの焼損状況

事例2 「駅ホームでモバイルバッテリーから出火した火災」

利用客が鞆の中に入れていたモバイルバッテリーが何らかの要因により短絡し出火したものです。

駅ホームの利用客は、自分の鞆から煙が出ているのを他の利用客から知らされたためホーム上に鞆を置き、冷却しようとしたところ出火しています。火災に気が付いた駅員が事務室内の同僚に119番通報を依頼し、駅の警備員と一緒に消火器で初期消火を実施しています。

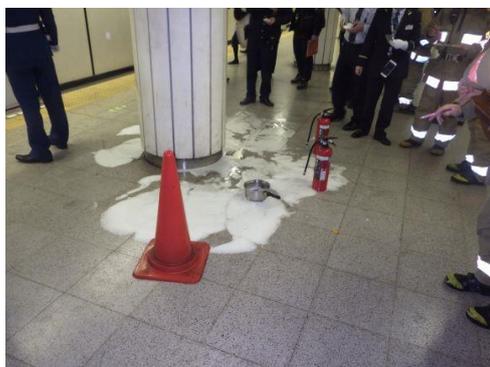


写真3 駅ホームの焼損状況

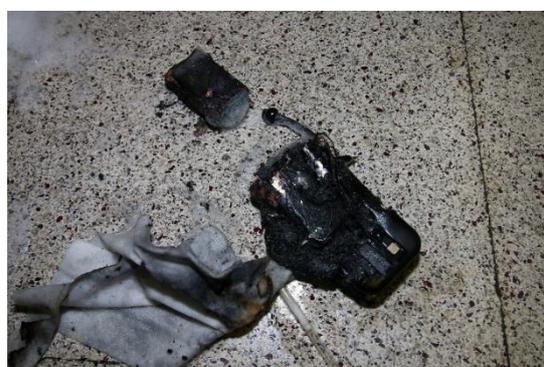


写真4 モバイルバッテリーの焼損状況

事例3 「上映中の映画館でモバイルバッテリーから出火した火災」

シアター内で映画鑑賞中の観客が所持していたリュックの中のモバイルバッテリーが何らかの要因により出火したものです。

観客が映画鑑賞中に所持していたリュックが熱くなったため中を確認すると、スマートフォンを充電していたモバイルバッテリーから煙が出ているのを発見しています。

映画館の従業員は、観客が「煙が出ている」などと騒いでいるのが聞こえたため確認するとシアター内で煙の臭いがしたため、観客を避難誘導しています。



写真5 シアター内の焼損状況



写真6 モバイルバッテリーの焼損状況

事例4 「無人の事務所で携帯型扇風機から出火した火災」

事務所のデスク上の充電中の携帯型扇風機が何らかの要因で短絡し出火しています。

無人の事務所のデスク上で携帯型扇風機が充電されていました。発見は、下階の居住者が自動火災報知設備の鳴動音と上階からのたたきつけるような物音に気が付き上階を確認すると、廊下から煙が出ていたため、自宅の固定電話から 119 番通報をしています。



写真7 事務室の焼損状況



写真8 携帯型扇風機の焼損状況

事例5 「物品販売店でモバイルバッテリーから出火した火災」

店舗の開店準備中にモバイルバッテリーを落下させたため、短絡し出火したものです。店舗の従業員が防犯カメラにモバイルバッテリーを接続しようとしたところ落としてしまい、モバイルバッテリーから火花が出ているのを発見しています。その後、店舗内の消火器で初期消火を実施し、スプリンクラー消火設備も作動して消火されています。通報は、自動火災報知設備の鳴動に気が付いた警備員が119番通報をしています。



写真9 店舗内の焼損状況



写真10 モバイルバッテリーの焼損状況